

# 3億3,900万円を補正、総額108億200万円

## 財源確保のため

## 財政調整基金条例を制定

### 市政報告(要旨)

九月定例市議会は、九月十三日から二十五日までの十三日間の日程で開かれ、昭和五十九年度一般会計補正予算三億三千九百二十万円(累計百八億二千五百三十三万円)など十三議案、意見書五件をいづれも原案通り可決しました。

小笠原市長は、提案理由の説明に先立ち、市の動きについて次のように報告をしました。

日章小学校で集団食中毒が発生し、児童、父兄に多大の迷惑をかけたことを深くお詫びします。今その原因の究明が行われているところですが、再びこのような不祥事が起きないように、細心の注意を払い、健全な学校給食の実施に努めたいと思います。

#### (行財政)

主要一般財源である市税、地方交付税は、ほぼ年間の見通しが立ったものの、開発公社への支払いが三千三百万円と、計画金額の一部計上に止まっています。

このように、困難な財政運営を行っていますが、過去の決算では一億円から二億円の剰余金ができ、財政調整基金とし、将来の財政運営に寄与したいと考え、条例を提案しました。

庁内組織として設置した行財政

事務改善委員会では、ただ今、財政再建を中心に検討を行っており、本年度内に向こう五年の財政再建計画を策定する考えです。

総合計画については、市振興計画審議会条例に基づく委員の選任も終わり、今議会終了後審議会を開き、遅くとも来年の三月議会に提案する予定です。

#### (同和)

小集落地区改良事業は、五十八年度から繰り越しとなっている事業を重点に進めています。うち道路改良工事はすでに完了、改良住宅建設は九月中旬に発注する予定です。用地の買取等を含め、遅ればせながら、繰越事業の約九〇％を完了しました。

#### (空港関連)

空港関連事業は、当初約二億円の事業費を計上し、農道、水路の整備を計画し、現在設計中です。関共同利施設についても、年度内完成を目指し作業を進めています。

吾岡山周辺整備は、総事業費約

三千七百万円で明見川関係の改修、吾岡山東側の排水路の新設を実施しています。吾岡山カッターは、ただ今、日本セメントと協議中で十一月ごろには実施する計画です。

#### (学校改築)

福生小学校の改築は予定通り完成し、二期から新校舎で授業を始めています。十市小学校改築は、八月の臨時市議会承認を得、工事が進められています。現在の六年生の児童が、わずかな期間ではありますが、新校舎で授業を受けられるよう、来年の二月末日の完成を目指しています。

#### (し尿処理場)

建設には、用地確保が先決問題であり、廃棄物処理委員会でも検討を重ねた結果、福生地区が候補地として挙がりました。

七月七日には、地元代表者との懇談会を開き、以来今日まで周辺各地区において懇談会を重ね、意見を伺っているところです。周辺整備等を含め、地域住民の要望を十分に聞き、ご理解を得て早期建設を目指します。

#### (高速道路)

九月中旬に天行寺一才谷間の本体工事が着工される運びとなり、領石インターチェンジについても、墓地移転交渉が完了し、遅くとも十二月には着工するとしています。

### 可決された意見書

- 議員から出された意見書のうち次の五件が可決されました。
- 国庫補助負担率引き下げによる地方負担軽減策に対する意見書
- 少額貯蓄に対する非課税制度の存続を求める意見書
- 道路整備事業の促進に関する意見書
- 医療費負担の軽減を求める意見書
- 人事院勧告の完全実施に関する意見書

### 採択された

#### 主な請願、陳情

- 十一件の請願、陳情が提出され、次の三件を含む七件を採択しました。
- 南国市立香長中学校屋内体育館の改築について
- 南国市商工会館建設費に係る債務負担行為について
- 普通河川大浦川の二級河川昇格について



### 一般質問

九月定例市議会での一般質問は、十七日から三日間、島崎、竹内、山崎、徳永、高島、西山、北村、今井、岡林、堀川の各議員が市長の政治姿勢や教育問題などについて、執行部の考えをたどりました。執行部の主な答弁は次のとおりです。

【日章小の食中毒の原因のNAG(ナグ)ピブリオ菌は、主に魚介類に付着しており、なぜ冷めんに入ったか、侵入経路について保健所で調査が進められているが、まだ解明できていない。今後、衛生管理に万全の体制をとるよう指導していく。

他校についての点検は現在、三校が済んでおり、十一月中旬までには全部済ませたい。

【学校給食で冷凍食品が多くなっているのは事実だ。手作りの味とかの問題は、給食婦の労働強化の問題もあって、これから検討していきたい。

【来年の国際青年年について、市としての構想はないが、各種団体と協議して取り組まなければならないと考えている。

【文化センター、運動場の建設は、現在の財政状況からは、すぐには困難である。学校の利用など現存の施設の利用を考えなければならぬ。

【シートベルト着用推進について、七、八月に重点的に実施した

ている。六十二年までには、処分できるのではないかと、見直しをたてている。

【財政調整基金の目的は、地方財政法の趣旨に従い、大型公共事業の財源確保や災害または経済情勢の著しい変動等で、財源が不足する場合に、その不足額を補ったりするもので、基金の積み立ては重要である。

【行財政事務改善委員会は、今までに三回開いており、今後五年間の財政計画をたて、再建を主とした計画をしていく。市民のニーズと財政再建とを両立していくように努力する。

【税金については、順調にいけば五十九年度は三千億程度の見込みだ。

【小集落地区改良事業については五十八年度からの繰越事業は約九〇％が完了。五十九年度事業についても、ほぼ消化できる見通しだ。市道の認定については、道路台帳作成の準備を行っているので、それに並行して、認定基準を決めていきたい。

【ジャンボタニシ流出については養殖者に対して、貝が流出しないよう十分な管理を呼びかけている。県とも相談して、農作物への被害がでないよう処理をしたい。

【吾岡山のカッターは、日本セメントと協議中で今年十一月から掘削

### 可決された主な議案

作業が始まる。

【ジェット機の騒音調査の資料はまだ手もとにない。県の方針は、年四回の調査を終了してから発表することなので、手に入りづらい公表する。

#### 南国市財政調整基金条例

一般会計の決算剰余金の二分の一以上の額を基金として、財政調整の基金とするもの。

【南国市立共同畜舎の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

共同養豚農事組合を解散、養豚事業を廃止するもの。

【昭和五十九年度南国市一般会計補正予算

歳入では、五十八年度決算に基づく繰越金一億八千万円、国からの支出金四千六百万円、県からの支出金四千四百円など三億三千九百二十万円を補正しました。

歳出では、総務費に三千五百万円、内訳は、南国市財政調整基金条例に伴う積立金千四百円など。農林水産費に一億二千八百万円、内訳は、野菜産地総合整備対策事業補助金五百万円、市共同畜舎の廃止に伴う経費三千四百円など。

土木費に一億千百万円、内訳は

【市の職員数については、事務の効率化を図り、なるべく合理的なものにと、検討する。

【議員定数については、議員の中で議論していただき、我々がまた、それを検討したい。

生活環境施設整備事業三千六百万円、県道沿路事業(篠原一八幡線、南国―山田線)負担金二千八百万円、十市パークタウン負担金千八百万円など。

教育費では、香長中学校養豚対策事業機械室設置工事六千三百万円の計上が主なもの。

この九月補正で、本年度の一般会計歳入歳出予算総額は百八億一千五百三十三万円となりました。

【昭和五十九年度南国市下水道事業特別会計補正予算

補正額千九百七十七万円で、総額九千五百三十三万円となりました。

【昭和五十九年度南国市住宅新築資金等交付事業特別会計補正予算

補正額一億二千四百円で、総額四億六千二百五十五万円となりました。

【昭和五十九年度南国市高知空港周辺整備事業特別会計補正予算

補正額千八百八十八万円で、総額三億七千七百七十七万円となりました。